



令和8年祝三十歳の集い

町の人口と世帯数 ※令和8年1月1日(対前月比)

総人口：6,138人（-28） 男：2,851人（-16） 女：3,287人（-12） 世帯数：2,975（-6）

美浜町消防団出初式

1月7日、午前9時のサイレンを合図に、松洋中学校グラウンドで出初式が行われました。

午前9時30分より、団長 谷村耕三、副団長 三原一仁に続き、第1分団 37名、第2分団 24名、第3分団 9名、計70名が分列行進を行い、続いて全11車両も参加しました。

国旗掲揚、黙祷に続き、永年勤続表彰、退職消防団員への感謝状贈呈、町長の式辞、団長謝辞の後、団長を先頭に部隊巡閲、最後に松林に向けて一斉放水が行われました。

勤続表彰を受けられたみなさん、おめでとうございます。

長年消防団員として活躍されました退職消防団員のみなさん、誠にありがとうございました。

20年勤続表彰

宮井 祐次 様 岡田 啓介 様 松本 弘樹 様
中西 秀次 様 吉田 秀人 様

10年勤続表彰

田端 俊介 様 平井 晃都 様 志賀 俊則 様
宮本 怜央 様 松永 健哉 様

退職消防団員表彰

大串 泰弘 様 田端 修一 様 西山 正晃 様
團栗 博文 様 上山 廣志 様 小谷 友洋 様



問い合わせ先 防災まちづくりみらい課 TEL 23-4902

不法投棄は、犯罪です！

廃棄物（ゴミ）は、私たちの日常生活に伴って排出される「一般廃棄物」と、事業活動に伴って生ずる燃えがらや汚泥など、指定された内容に基づく「産業廃棄物」の、大きく2種類に分類されます。

これら廃棄物の不法投棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されており、違反した場合、不法投棄の原因者は**投棄した廃棄物（ゴミ）の撤去を求められる**とともに、**5年以下の懲役もしくは1千万円以下（法人の場合は3億円以下）の罰金**、または**その両方の罰則**が科せられます。

■ 不法投棄とは

不法投棄には、「集積所以外にゴミを捨てる」という行為のほか、「収集日以外に集積所にゴミを出す」、「事業系活動から生じるゴミ（産業廃棄物）を出す」などの行為も含まれる場合があります。また、大型ゴミ集積場における分別不良ゴミについても、状況と内容によって不法投棄に該当する場合があります。

こうしたゴミ出しルールを守れない一部の心ない人による不法投棄によって町内の自然環境や私たちの生活環境が損なわれるばかりでなく、やむを得ず町で回収した不法廃棄物を処分するため別の料金が必要になります。

美しい景観、豊かな自然を次世代に引き継ぐために、「**不法投棄を許さない！**」を合言葉に、適正なゴミ処理をし、環境美化に努めましょう。

また、**当町では、御坊警察署とも連携して不法投棄対策に取り組んでいます。不法投棄が発覚した場合は、御坊警察署に通報させていただきますのでご注意ください。**

※不法投棄に関する詳細は、町ホームページ「不法投棄について」をご参照ください。

問い合わせ先 住民課 TEL 23-4904

「食品ロス」削減にご協力を！

売れ残りや食べ残しなど、本来食べられるのに廃棄されてしまう食品、いわゆる「食品ロス」が日本では年間472万トン（※令和4年度推計）にも上ります。

これを日本人1人当たりに換算すると、毎日お茶碗約1杯分のご飯の量を捨てていることになります。



■ 食材を「買い過ぎず」「使い切る」「食べ切る」

値段が安いからといって食材を買い過ぎたり、在庫があるのを忘れて同じ食材を買ってしまったたりすることは、結局使い切れずに食材を腐らせてしまう原因になります。

そうした無駄を防ぐためにも、買い物の前には食品の在庫を確認し、必要なものだけを買うようにしましょう。

また、野菜や生ものなどの傷みやすい食材には気を付け、買ったものは使い切る・食べ切るようにしましょう。

■ それでも出てしまう「食品ロス」は

家庭で生ゴミ処理機があれば堆肥として利用することができます。

また、生ゴミの重さのうち約8割は水分となっています。きちんと水気をしぼってから出せば、ゴミの重量を減らせるだけでなく、生ゴミを燃やす際のエネルギーも節約することができます。

「もったいない」を合言葉に
食べ物のムダをなくしましょう！

問い合わせ先 住民課 TEL 23-4904



2

2026.2 みはま

光る海 青い空 松のみどり

私たちは美浜の自然を守ります。

ゴミ出しのルールとマナーを守ろう！

2月のゴミ収集についての注意

- 不燃物の袋にゴミを入れる際は、中身が見えない袋等でゴミを隠さないで、中身が見えるように出してください。引火物が隠れていた際、収集車にて火災が発生したこともあり大変危険なため、収集できませんのでご注意ください。
- 最近、燃えるゴミの収集日にカラス等によるゴミ散乱が頻繁に起こっています。ゴミ散乱防止対策（ゴミ箱、ネット等）は、各ご家庭で行ってください。なお、ゴミが散乱している場合、収集できないこともありますのでご注意ください。
※3戸以上で同じ場所へゴミ出しをされている場合、カラス等対策ネットを無償支給しています。
- スプレー類は必ず穴を開けてガスを抜いてください。中身が残っている場合、収集車にて火災が発生する恐れがあり、大変危険です。
- 乾電池・リチウムイオン電池（小型の電池内蔵機器）は、袋から取り出し、端子をビニールテープ等で必ず保護し、最寄りの電池回収箱へ入れてください。不燃ゴミ等で廃棄した場合、収集車で圧迫され発火の原因となりますのでご注意ください。
- 古新聞・本・雑誌・段ボール等の紙類・綿衣類は、太陽作業所及び子どもクラブが実施する資源ゴミの集団回収にご協力ください。
- 木、枝などを燃える大型ゴミで出す場合、太さ15cm長さ1m以内にしてください。細いものは袋に入れたり、紐でくくってください。基準外の場合は収集できませんので広域清掃センターへ直接持込みしてください。
- 空き缶・ペットボトルは、最寄りの回収箱へ入れてください。
- 燃えない（複雑・プラスチック・資源）ゴミは、不燃の指定袋に入れ、燃えるゴミと同じ場所に出してください。

正しく分別されていない場合や、収集後にゴミ出しされた場合は、回収できないのでご注意ください。

大型ゴミを捨てる前に、もう一度確認をお願いします！

最近、大型ゴミ集積場で、出し間違いにより、収集できないゴミが非常に目立ちます。収集できなかったゴミをみてみると、見た目や大きさ、用途などから、誤って出されているようです。正しく分別ができているか、捨てる前にもう一度確認をお願いします。

※指定袋に入れるゴミが大型ゴミの集積場所に乱雑にあるのが目立ちます。ルールを守り、正しい分別をし、ゴミ出ししてください。

昨年2月の大型ゴミの日に出し間違われていた品目

燃える大型ゴミの日の出し間違いゴミ	正しい出し方	燃えない大型ゴミの日の出し間違いゴミ	正しい出し方
座椅子	燃えない大型ゴミ	テレビ	リサイクル家電
窓ガラス	燃えない大型ゴミ	建設資材（外壁）	産業廃棄物は持込不可
発泡スチロール	砕いて、小型プラスチックゴミ	こたつ天板、木製家具	燃える大型ゴミ
傘	燃えない複雑ゴミ	発泡スチロール	砕いて、小型プラスチックゴミ
可燃・不燃ゴミ（多数）	分別して指定袋に入れて出してください。	傘	燃えない複雑ゴミ
		可燃・不燃ゴミ（多数）	分別して指定袋に入れて出してください。

問い合わせ先 住民課 TEL 23-4904

第3回 福祉・介護・保育の就職フェアわかやま



求人事業所の人事担当者と直接お話や質問ができます。
やりがいのある「福祉の仕事」の魅力にふれる機会として、ぜひご活用ください。

- 日時 3月3日（火） 13：30～16：00（受付13：00～）
- 場所 和歌山城ホール 1階 展示室



問い合わせ先
社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会 県福祉人材センター ハートワーク TEL073-435-5211





ひまわりこども園

■ 猿まわし『お猿の森』

11月19日、三尾を拠点に活動している猿まわし『お猿の森』が来園。4・5歳児が公演を見せていただきました。始めに、『お猿さんの爪の色は？』『お猿さんは、最初から二本足で歩けるか？』など、クイズでお猿さんについて教えてくれました。また、『お猿の尻尾はなぜ短い』の紙芝居をお姉さんが読み、お猿の幸ちゃんが紙芝居をめくって読み聞かせのお手伝いをしてくれました。その後は、幸ちゃんがハードルや竹馬、ジャンプからの逆立ち等の芸を披露してくれました。お姉さんと幸ちゃんのテンポの良い掛け合いと一生懸命に挑戦する姿に、子ども達は拍手を送ったり「頑張れ～」と応援したりして楽しんでいました。



幸ちゃんは、初めからいろいろなことが出来たわけではない。毎日、お姉さんと一緒に練習を積み重ね頑張ってきたこと、また、これからも頑張っていくとのお話を聞き、チャレンジすることの大切さを教えていただきました。

■ 3歳児 文化協会と交流(花キャンドル)

12月9日、美浜町文化協会わくわくキャラバン隊の方々から3歳児に『花キャンドル』の作り方を教えて



くださいました。子ども達は、ろうソクの芯が入った紙コップの隙間に丁寧に花びらを詰めました。そこに、アロマオイルとろうを流し込み氷で冷やすと15分程でろうは固まりました。子ども達は「いい香りがする」「きれいなろうソクができたー」と大喜びでした。

■ 5歳児 手洗い指導

12月10日、日高食品衛生協会より食品衛生指導員(手洗いマイスター)の方々が来てくださり、5歳児が手洗い指導を受けました。紙芝居で手洗いの大切さを聞き、指の間や爪のまわり、手首など各部位ごとの手洗いポイントを教わった後、汚れに見立てたクリームを手につけて洗いました。子ども達はいつもより念入りに洗い、汚れの落ち具合をブラックライトで確認すると、洗えていない部分が白く浮き上がりました。確実に汚れを落とすには2分程かけて洗わないと落ちないと聞き、皆びっくりにしていました。最後に、正しい手洗いの仕方を身につけた『手洗いマイスターKids』の認定証をいただきました。



■ 2月の行事予定

3日(火) 節分の会
7日(土) 幼児 発表会
12日(木) キノピー教室(3歳児)
20日(金) お別れ遠足
27日(金) お別れ会
28日(土) 乳児 お楽しみハッピー会



和田小学校

■ 地震津波避難訓練

11月7日(金)、11月5日の世界津波の日の由来となった安政南海地震と稲むらの火の故事、津波や避難等についての話を全校集会で聞きました。



また、昼休憩の時間に避難訓練を行いました。休憩時間中の自由に過ごしている際に地震が起こったという想定で避難する訓練です。全校児童が屋上に避難した後は、ライフジャケットを着る練習をして、避難訓練を終わりました。地震は、いつ、どこで起こるか予測できません。落ち着いて素早く行動できる力を身につけて欲しいです。

■ 校内マラソン大会

12月3日(水)、校内マラソン大会が行われました。コースは、松林をスタート・ゴールとしたコースです。とても風が強い日でしたが、子どもたちは全力を出し切り、熱い走りを見せてくれました。6つのレース(低・中・高学年男女別)は、どれも素晴らしいものでした。最後まで全力で走った子どもたち全員に大きな拍手を送りたいと思います。自分が走り終わった後も友達への応援をし



ている姿は、心が温くなりました。

沿道で応援してくださった皆様、あたたかい拍手とご声援をありがとうございました。また、安全指導のボランティアをしてくださった育友会役員・保健体育委員の皆様、交通指導員の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。深く感謝申し上げます。

■ 人権作文発表会

12月5日(金)、人権作文発表会を行いました。2年生以上の各学年の代表者が全校児童の前で、人権に関する作文を堂々と発表してくれました。親切にしてもらって嬉しかったこと、一生懸命生きること、いじめをなくすこと、SNSでのマナーや誹謗中傷など、内容は様々でしたが、人権についてしっかりと自分の考えを発表してくれました。助け合うことで支え合うことができること、人権を尊重し、思いやりの気持ちを持つこと、言葉の大切さや思いやりのある行動を意識することなど、どの意見も素晴らしいものばかりでした。全校の児童も皆、真剣に聞き入っていました。全校で人権について考えることができ、とても有意義な人権作文発表会となりました。



■ 2月の行事予定

3日(火) 学校訪問
13日(金) 授業参観・学級懇談会
27日(金) お別れ遠足





松原小学校

■ 校内音楽会 ～11月14日～

校内音楽会を開催しました。会場には保護者の方々をはじめ、たくさん来校して下さいました。児童は緊張の中、合唱・合奏ともに各学年に応じた元気や明るさ、響きの美しさを精一杯届けることができました。練習が始まった頃はバラバラだったのに、だんだんと重なって音が一つになっていき、本番は見事な音楽を聞かせてくれました。その音の過程で児童の成長が伺え、演奏後の達成感を味わって、また一つ大きくなってくれました。



■ 出張！減災教室 ～11月20日～

今後発生する可能性が高いと言われている南海トラフの地震に備えるため、地震や津波についての基礎知識、家具固定や住宅耐震化



の重要性等について分かりやすく学ぶ出前講座を実施しました。5・6年生が、地震体験車「ごりょう君」に乗り、地震の揺れを体験しました。震度4～6の大きな揺れを体験し、児童は家具を固定しておかなければ非常に危険であることを実感できました。

■ 高齢者体験 ～11月17日～

役場の方々に協力いただき、3年生が、お年寄りが体を動かす時にどのような困難さを持っているのかを学びました。重りやベルトを装着することで、足が重かったり腰が曲がったりして、普段軽く上ることができる階段がどんなにつらいことなのかを実体験できました。この体験を通して、家族や身近にいるお年寄りの方への配慮について考えることができました。



■ 2月の行事予定

- 4日(水) 授業参観
- 17日(火) 新入児体験入学
- 19日(木) お別れ遠足
- 27日(金) 6年生を送る会



松洋中学校

■ 校内音楽会 ～11月13日～

地域の方々に招いての校内音楽会を開催しました。保護者の方々も含めたくさんの方に参観して頂き、各学年ともに心に残る素晴らしい歌声を披露することができました。サプライズも最高でした！

【金賞3年1組、銀賞3年2組、銅賞2年1組】



3学年サプライズ合唱「イカロス」



1年1組 ひまわりの約束



1年2組 スパークル



2年1組 水平線



2年2組 キセキ



3年1組 やってみよう



3年2組 世界に一つだけの花

■ 3年生・調理実習 ～11月17日、18日～

美浜町の食生活改善推進員のみなさまに来校していただき、調理実習を行いました。食推さんとコミュニケーションをとりながら野菜の切り方から教えてもらい、楽しく料理と食事ができました。



■ 3年生・中学生議会 ～11月14日～

美浜町議会にご協力をいただき本校3年生が、町議会場で要望・質問を行いました。町行政に直接意見を伝えることで美浜町に対する思いを深めることができたようでした。



■ 2年生・緑育体験 ～11月14日～

紀中森林組合にお願いし、緑育体験に参加しました。当日は、間伐作業と木材加工を行いました。大自然に囲まれ生徒はいつも以上に生き生きと活動していました。



■ 2月の行事予定

- 9日(月) 3年生三者面談(～13日)
- 16日(月) 県立高一一般出願
- 25日(水)・26日(木) 県立高本出願



美浜町 祝 二十歳の集い

祝二十歳の集いは、1月4日（日）に美浜町中央公民館で行い、該当者64名のうち、男子34名・女子15名の49名が出席されました。

本年度の式典では、代表3名がこれまでの歩みへの感謝と未来への決意を表明しました。

榎本さんは、失敗や葛藤のあった20年間を振り返り、見捨てずに支え続けてくれた家族へ深い謝意を述べました。ダンスや学業を通じて得た「努力の仕方」や「善悪の判断力」を糧に、今後は子どものような好奇心を持ち続け、責任ある大人として恩返しをしていく決意を語りました。

続いて玉置さんは、二十歳を「自ら人生を描く主体性の獲得」と捉え、挑戦を阻む既成概念を壊そうと呼びかけました。大学での国際協力の実践や海外での経験を通じ、「知らない」ことこそが新しい価値を生む入り口だと確信。不確実な未来を恐れず、自らの意思で可能性の扉を開き続ける世代になると力強く誓いました。

最後に、謝辞を述べた山本さんは、学生生活の大半をコロナ禍で過ごした経験に触れ、日常の尊さと人との繋がり的重要性を再確認できたのは、地域の皆さまの支えがあったからだと述べ、この逆境を力に変えて社会への責任を果たしていくことを誓った。



第49回町民卓球大会 結果

11月23日（日）、松原小学校体育館にて大会を行い、12名が白熱した対戦を繰り広げました。

■ シングルス 1部（6名参加）

優勝 左巴 福大
準優勝 村尾 安章

■ シングルス 2部（4名参加）

優勝 岡本 充彦
準優勝 稲葉 清子

■ ダブルス（3ペア参加）

優勝 高垣 喜宣・文室 政彦 ペア
準優勝 左留間清美・稲葉 清子 ペア

■ アトラクション ～継続は力なり～（3ペア参加）

優勝 高垣 喜宣・文室 政彦 ペア 記録28回
準優勝 左留間清美・稲葉 清子 ペア 記録17回



第51回美浜マラソン大会 結果

12月7日（日）に大会を行い、ファミリー部門では27組54名が参加し、未就学児と保護者のペアが約800mのコースを力を合わせて走りました。小学生の部では54名が参加し、松洋中学校グラウンドを発着としたコースを駆け抜けました。

■ ファミリー部門

1位	2位	3位
年少 徳田穂乃香（5：28）	杉本 誉礼	津村 優莉
年中 楠谷 拓真（4：22）	春木 清乃	久保 孝太
年長 戸田 肇（3：48）	鈴木 誠也	関本 ゆり



■ 小学生の部 男子

1位	2位	3位
1年 狩谷 風都（4：31）	藤澤 蒼	津村 昇
2年 吉川 凜（4：02）	狩谷 覇風	田端 蒼真
3年 花野 楓俐（6：14）	高垣 了真	宮本 泰地
4年 三上 翔大（8：40）	田端 唯都	狩谷 一颯
5年 上畑 八弘（7：32）		
6年 稲谷 暉都（8：22）		

■ 小学生の部 女子

1位	2位	3位
1年 村岡 空（5：25）	吉川 杏	青木 葵湖
2年 深見 祐衣（4：49）	前田 結理	戸田 泉
3年 志賀 明咲（7：16）	木本 奈緒	狩谷 苺華
4年 前田 紗弥（8：33）		
5年 宮本あかり（8：48）	志賀 美咲	狩谷 芭
6年 山本 朱里（10：17）	狩谷さくら	

各大会 参加者募集

■ 第47回町民バドミントン大会

開催日 2月22日（日）
開会式 午前9時（集合：午前8時45分）
会場 体育センター
参加資格 町内に在住・在勤、もしくは住民登録を有する、中学生以上の者。
申込締切 2月13日（金） 午後5時15分まで

■ 第20回町民ソフトバレーボール大会

開催日 3月1日（日）
開会式 午前8時30分（集合：午前8時15分）
会場 体育センター・松洋中学校体育館
参加資格 町内に在住・在勤、もしくは住民登録を有する、中学生以上の者。
申込締切 2月20日（金） 午後5時15分まで

問い合わせ先 中央公民館 TEL 22-7309

優秀スポーツ選手表彰 申込受付

■ 主催

美浜町体育協会

■ 表彰規定

- ①郡代表として、県競技大会において優勝した者
- ②県代表として、近畿大会において3位まで入賞した者
- ③県代表として、全国競技大会に出場した者
- ④その他、前号に掲げる者と同等の業績があったと認められる者

※なお、過去に同一種目において①～④までに該当し表彰を受けた者は対象としない。

ただし、学生（小学生・中学生・高校生・大学生等）の業績は対象とする。

■ 対象期間

令和7年3月1日～令和8年2月28日

■ 提出期限日

3月2日（月）までに必要事項を所定の用紙に記入し、中央公民館まで提出してください。



問い合わせ先 中央公民館 TEL 22-7309

地元の魅力 みはま再発見

No. 39 吉原祭りと四つ太鼓

松原王子神社は、明治40年（1907）に姪子神社（新浜）と春日神社（田井）を合祀し、旧松原村唯一の神社として大字吉原と大字田井地区の氏神となりました。合祀される前、新浜の姪子神社は御旅所の近くに、田井の春日神社は常福寺の近くにあったそうです。

さて、「吉原祭り」と称される松原王子神社の秋季例大祭は、かつては宮中行事である神嘗祭に合わせて10月17日に行われていましたが、現在は10月の第3日曜日が本祭りの日と定められているようです。組は吉原東、吉原西、新浜、田井の四組からなっています。以前は吉原中組が加わっていましたが、今は吉原西組に組み入れられています。

吉原祭りは、江戸時代に日高廻船の基地として発展した御坊の祭りに大きく影響を受けながら発展してきました。御坊祭りでも吉原祭りでも祭りの主役になっているのが「四つ太鼓」です。四つ太鼓は県内では日高地方だけにしか存在しませんが、よく似た太鼓屋台は愛媛県から香川県、淡路島や大阪泉州地方にかけて広く分布しています。それぞれ「ふとん太鼓」とか「太鼓台」という呼び名で親しまれ、愛媛県の「新居浜太鼓祭り」などは規模や絢爛さでも日本有数のものといえます。瀬戸内海地域を往来した廻船の乗組員や漁民がこうした太鼓屋台を伝え、四つ太鼓が誕生したのです。そのため、宮入り

の際の「サイテクリョ」は船を港から海上に乗り出したときのイメージを伴い、「ホーエンヤ、ホーランエー、ヨイヤサノサ」は水夫が櫂を漕ぐときに勢いをつける掛け声からきています。

吉原祭りに四つ太鼓が登場した時期は明らかではありません。吉原東組の明治17年（1884）の永代勘定帳に「四つ太鼓直し賃」の字句があり、新浜組の明治44年（1911）永代萬控帳にも「四つ太鼓世話人」との記載があることなどから、明治中期には存在していたものと思われます。なお元春日神社氏子であった田井組が四つ太鼓を出すようになったのは、戦後になってからのことです。

美浜町文化財保護審議会委員 柳本 文弥

参考資料：「御坊祭ガイドブック」（2018年 御坊市教育委員会）
「美浜の祭り—吉原祭りを中心として」吉川壽洋
（御坊文化財研究会発行「あかね第40号」2020年）



新浜の宮入り



四組の傘鉾が並ぶ神社境内

友学の森

美浜町立図書館だより

アイシングクッキー教室を開催しました

11月29日にアイシングクッキー教室を開催しました。サンタさんの顔やツリーの飾りをアイシングで描いて、オリジナルのかわいいクッキーが出来上がりました。



クリスマス会を開催しました

12月13日にクリスマス会を開催しました。絵本の読み聞かせの後、魚釣りゲームをして楽しみました。



新刊案内

一般書

晴れの日の木馬たち

原田 マハ 著

倉敷紡績で働く少女すてらは、雑誌「白樺」でゴッホの絵を見て心打たれ、「ゴッホが絵を描いたように小説を書く」と自身の道を定める。岡山を去ることになったすてらは、東京へと向かい…。『小説新潮』連載を単行本化。

児童書

フニフとワムくん つきよのかえりみち

はせがわ さとみ 著

ぞうのフニフとわにのワムくんは、とつともなかよし。友だちの誕生会の帰り道に、「今日の楽しかったこと、ぼく、ひとつも忘れたくないな」とさみしげにつぶやくフニフに、ワムくんが伝えたことは…。4つの話を収録。

お知らせ

今月のおはなし会

日時：2月14日（土）午前10時～

日時：2月21日（土）午前10時～

場所：中央公民館研修室

対象：幼児～小学生



2月休館日のご案内

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

※○で囲んだ日が休館日です。

休館日は月曜日・祝日・月末などです。

※開館時間は午前9時30分～午後6時です。

交通トラブル六法

藤吉 修崇 著

違法駐車車両に衝突したら？ 酒気帯び運転と酒酔い運転の違いは？ 自動運転中の事故の責任は誰にある？ 弁護士YouTuberが、交通事故や交通トラブルに関する一般的な法律知識や対処法を、わかりやすく解説する。

かいけつゾロリ ニセゾロリあらわる!!

たかどの ほうこ 著

つぼみだったおはながさいた。おひさまが気持ちいいけれど、カンカンでりになったり、風がふくと気持ちいいけれど、ピューピューふいたり…。大変なこともいろいろあるけれど、気づいたら、おはなは大きく成長していて…。

二次元コードを読み込むと美浜町立図書館のホームページにアクセスできます
カレンダーの確認や本の検索もこちらから



ひまわりこども園 子育てつどいのへや

2月の予定

- 3日(火) 節分を楽しもう
- 13日(金) 親子体操
- 19日(木) 園庭で遊ぼう
- 25日(水) おひなさまを作ろう
- 27日(金) 身体計測



こんなことしたよ

園庭で遊ぼう

お友だちと一緒に固定遊具や砂場での遊びを楽しみました。



保健の先生のお話

園の西看護師から感染症や室内の危険箇所についての話を聞きました。手の洗い残しチェックでは、でんぶん糊を使って実験をしました。



ピラティス

伸縮性のある特殊な布を使って、バランスをとりながら足を伸ばしたり傾けたりして、体をほぐしました。



講師
冷田桃子先生

問い合わせ先 ひまわりこども園 TEL 22-3650



10

2026.2 みはま

お知らせ

忘れず納付！ 固定資産税・国保税

固定資産税 第4期分、国民健康保険税 第8期分は、3月2日までに納めてください。

町税の納付には、便利な口座振替をお勧めします。

納期限ごとに預金口座から自動的に引き落としされるので、納め忘れがなく大変便利です。

申し込みは、金融機関や郵便局の窓口へ預金通帳とお届け印を持参し、手続きをお願いします。

■ 取扱金融機関

和歌山県農業協同組合・紀陽銀行・きのくに信用金庫・近畿労働金庫・ゆうちょ銀行（郵便局）・なぎさ信用漁業組合連合会

エル・キューアール

eL-QR 付き納付書なら

簡単便利にキャッシュレス納付

詳細はこちらからご覧ください→



問い合わせ先 税務課 TEL 23-4903

林野火災注意報 林野火災警報

大規模な林野火災が相次いで発生しています。

日高広域消防事務組合では、林野火災予防のため、火災予防条例の一部を改正し、1月から5月の間において、林野火災の危険性に応じて発令する「林野火災注意報」「林野火災警報」の運用が令和8年1月から始まっています。林野火災の発生確率が高まった気象状況時に発令します。

■ 林野火災注意報

タバコ・たき火等行為の禁止に努力義務が課せられる

■ 林野火災警報

タバコ・たき火等行為の禁止に制限を課せられる

※違反した場合には、**罰則**があります

※発令される詳しい条件等については当組合HPをご確認ください。
みなさまの大切な生命や財産を守るために、ご理解とご協力をお願いします。



問い合わせ先

消防本部 予防課 TEL 0738-63-2000

消防本部 警防課 TEL 0738-63-1119

「1日最大〇〇円」 コインパーキングの料金確認を！

遠方へお出かけする方が多いかと思いますが、その際にコインパーキングの料金には、最大料金の適用回数や駐車位置、時間帯など細かい条件がついていることが多く、平日か休日かで異なったり、年末年始やイベント開催時に特別料金が発生することもあります。

「1〇〇分〇〇円、1日最大600円」と書かれ、3日間で1800円になると思い、3日間駐車したところ、約12000円の請求を受けた。

事業者へ確認すると、最大料金の適用は1回限りで、その後は時間制で料金が発生すると言われ、改めて看板を確認すると、小さな文字で書かれていた。」との事例もあります。

コインパーキングを利用する際は「1日最大〇〇円」などの大きな表示だけでなく、その他の細かい条件も入庫前に事前確認を必ずしましょう。

不安に思った場合や、トラブルが生じたら！

消費者ホットライン **188**
(局番なしの3桁番号)

困ったときは遠慮なくご相談ください！

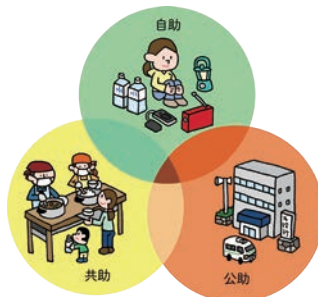
問い合わせ先 総務課 TEL 23-4901

防災ひとくちメモ 防災対策の基本、「自助」、「共助」、「公助」の3つ

阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊による生き埋めや建物などに閉じ込められた方のうち、約95%の方々は自力又は家族や隣人などに救助されました。

大規模な災害が発生した時、国や都道府県、市町村の対応（公助）だけでは限界があり、すぐに対策をとることが難しい場合も考えられます。自分の身は事前の備えや自らの判断によって守る（自助）とともに、普段から顔を合わせている地域や近隣の人々が集まって、互いに協力し合いながら、防災活動に組織的に取り組むこと（共助）が必要です。

防災対策の基本は、「自助」、「共助」、「公助」の3つであり、これらが上手く連携することで、効果を発揮します。



問い合わせ先

防災まちづくりみらい課 TEL 23-4902



人権チェックリスト あいサポート運動について知っていますか？

あいサポート運動とは

さまざまな障害の特性や障害のある人が困っていること、必要な配慮などを理解し、ちょっとした手助けや配慮などを行うことにより、誰もが暮らしやすい地域社会をつくっていく運動で、和歌山県では平成28年から取り組んでいます。

1. あいサポーター研修

さまざまな障害の特性を理解し、障害のある人が困っているときに必要な配慮ができる人、また、あいサポート運動を周囲に周知していく人が「あいサポーター」です。

県ではあいサポーター研修を実施しています。「あいサポーター研修」の講師派遣は随時受け付けていますので、職場研修等での研修の実施をぜひご検討ください。詳細は障害福祉課のホームページをご覧ください。

2. 企業・団体の募集

あいサポート運動の趣旨を理解し、運動の推進に取り組んでいただける「あいサポート企業・団体」を募集しています。
あいサポート企業・団体に登録するためには、職場等であいサポーター研修を実施し、企業・団体認定を申請してください。

知っていますか？ヘルプマーク

外見からは障害や難病のあることが分からない方が、周囲に援助や配慮を必要としていることを伝えることができるよう考案されたのが「ヘルプマーク」です。

県障害福祉課及び各振興局健康福祉部、一部の市町村窓口にて交付しています。



ヘルプマーク

✓チェック

- 「あいサポート運動」の目的は、多くの人に障害について知っていただくことです。知っているからこそ障害を理解することができ、困っていることも分かります。みんなで誰もが暮らしやすい社会づくりに取り組んでいきましょう。
- ヘルプマークを利用している方を見かけたら、電車・バスの中では席を譲る、駅や商業施設等では見守る、声をかける、災害時は、安全に避難するための支援を行うなどの配慮をお願いします。

出典：和歌山県HP（人権施策推進課 人権チェックリスト）

問い合わせ先 住民課 TEL 23-4904

和歌山県立和歌山産業技術 専門学院生徒募集

■ 募集訓練科

1年制…建築工学科、デザイン木工科、総合実務科
2年制…自動車工学科、理容科、メカトロニクス・CAD科
※1月選考後、定員に満たなかった科のみ募集します。

■ 願書受付期間

2月5日～2月24日

■ 選考実施日時

3月7日（土） 午前9時30分～

■ 選考会場

和歌山産業技術専門学院（和歌山市小倉90）

■ 選考方法

筆記試験（国語・数学）、面接

■ 合格発表

3月11日（水）午後1時30分

詳しくは、
二次元コード
から確認して
ください。



「里親制度」ご存知ですか？

家庭を必要とする子どもたちのために、「おかえり」と「ただいま」を言える場所になりませんか。

- ・里親になるには資格がいるの？
 - ・どうしたら里親になれるの？
 - ・里親と養子縁組の違いは？
 - ・地域の子どもたちのために何かできることはないかな？
- など、里親に興味をお持ちの方・里親について知りたいと思われている方、どなたでもご自由に参加していただけます。お気軽にお越しください。

■ 里親制度個別説明会

日時 2月16日（月） 午前11時～午後2時

場所 美浜町役場1階相談室

■ パネル展示

日時 2月9日（月）～16日（月）

場所 美浜町役場1階ロビー



問い合わせ先

里親支援センター「なでしこ」 TEL 0736-67-7584
子育て健康推進課 TEL 23-4905

問い合わせ先

和歌山産業技術専門学院 TEL 073-477-1253



12

2026.2 みはま

こんにちは

美浜町地域包括支援センターです！

美浜町高齢者等安心サポート事業とは？

美浜町高齢者等安心サポート事業とは、在宅で生活しているおおむね65歳以上の認知症の方等を対象に、事前に登録していただくことで、所在不明となった場合、関係機関に情報提供を行い早期発見につなげ、対象者家族等の不安の軽減を図る事業です。

登録方法

- ①認知症の方等の家族やケアマネジャーから、事前に情報登録申請書（情報提供に係る同意書）、対象者の写真（顔写真・全身写真）を持って、美浜町地域包括支援センターへ申請します。申請書は、窓口にあります。
- ②登録申請者に登録票（蛍光ステッカー）をお渡しします。登録票（蛍光ステッカー）は、対象者の靴や杖等、普段身に付けるものに貼り付けてください。



（蛍光ステッカー）



（夜間の様子）

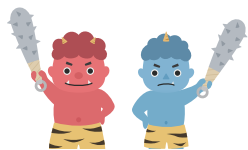
緊急時の対応方法

登録者の家族等から登録者の所在不明の連絡があった場合は、介護保険居宅介護支援事業所及び関係機関に情報提供を行い、協力を依頼します。

登録票（蛍光ステッカー）の貼付により、夜間でも発見が容易となり、交通事故の予防にもなります。

※早期発見のために、警察への届出も重要です。

問い合わせ先 美浜町地域包括支援センター TEL 23-4950



2月の教室等の日程は、次のとおりです。

参加無料
申込不要

☆機能改善体操教室☆

今月の教室のテーマは「思いどおりにできる身体を作ろう！」です。

日程	時間	場所	内容
18日（水）	午前9時30分～	地域福祉センター3階	筋膜リリース
25日（水）			

※概ね65歳以上の方が対象です。タオル・飲み物を持って、運動しやすい服装でお越しください。

※午前8時30分時点で、美浜町に暴風・大雨・洪水のいずれかの警報が発令されている場合は、中止となります。

問い合わせ先 美浜町地域包括支援センター TEL 23-4950

☆本人と家族介護者の交流会☆

ご家族を介護する方たちが集い、同じ悩みや体験などを話し合える場として本人と家族介護者の交流会を行っています。ほっと一息つきながらみんなで情報交換や相談もできます。お気軽にご参加ください。

日程	時間	場所
19日（木）	午後1時30分～	ガラスボックスわいわい（松てるわ広場）

※ご本人様も参加できます。ご本人様の参加をご希望の際は、事前に地域包括支援センターまでお問い合わせください。

問い合わせ先 美浜町地域包括支援センター TEL 23-4950

☆地域巡回いきいきサロン☆

地域での交流を目的に各地区でサロンを行っています。身近な場所で行いますので、皆様お誘い合わせお越しください。

日程	時間	場所	内容
4日（水）	午後1時30分～	和田西中集会場	御坊警察署からのお話（大森様）、歌のお届け（池崎安基男様）
12日（木）		入山公民館	メモリアルマジック（藤田明様）、健康体操（社協 熊代）
18日（水）		和田東集会場	オカリナ演奏（オカリナ美浜）、歌のお届け（池崎安基男様）
20日（金）		田井畑コミュニティセンター	コーラス（すみれ会）、気功（くわばらりみ先生）
26日（木）		三尾風速荘	おやじバンド（Gファイブ）、銭太鼓（美浜友遊クラブ）

※全ての地区で血圧測定を実施します。

問い合わせ先 美浜町社会福祉協議会 TEL 23-5393



2月

美浜町

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ★各納期限 町県民税第4期 国民健康保険税第7期 後期高齢者医療保険料第7期 可燃1	3 認知症予防サークル 13:30～15:00 可燃2	4 燃える大型ゴミ	5 可燃1	6 可燃2	7
8	9 可燃1	10 健美操 13:30～15:00 離乳食教室・ 育児相談 10:00～12:00 可燃2	11 建国記念日 小型プラスチック	12 健康美体エクササイズ 19:30～20:45 可燃1	13 可燃2	14
15	16 可燃1	17 可燃2	18 機能改善体操教室 9:30～11:00 燃えない大型ゴミ	19 可燃1	20 可燃2	21
22	23 天皇誕生日 可燃1	24 健美操 13:30～15:00 可燃2	25 機能改善体操教室 9:30～11:00 資源ゴミ	26 健康美体エクササイズ 19:30～20:45 2歳児健診 12:45～ 可燃1	27 可燃2	28

※ 教室・サークル等の開催場所はお問い合わせください。

※ 可燃1 (濱ノ瀬・吉原・田井畑・上田井・入山) 可燃2 (三尾・和田・本の脇・新浜)

広告

あなたの時間を有効活用! ちよこっとシルバーしませんか。

会員募集

もう一度、働く笑顔見たいかしら

60歳以上のお仕事したい方に!
美浜町在住、60歳以上の方で
健康で働く意欲のある方に!
◆平均年齢 73.6歳◆
※お仕事内容はセンターによって異なります

事業主の皆様・ご家庭の皆様
さまざまなお仕事お引き受けしています。
お気軽にご連絡ください。

お問合せ先
美浜町シルバー人材センター
電話 (0738) 52-7781
日高郡美浜町吉原1093-3

厚生労働省委託事業
高齢者活躍人材確保育成事業

公益社団法人 和歌山県シルバー人材センター連合会

紀州新聞は購読料
(1ヵ月) 税込 **2,000円**
※郵送の場合は別途

紀州新聞社
御坊市島172 ☎0738(22)2536(代)

広報みはま 発行／美浜町役場 和歌山県日高郡美浜町和田1138-278

TEL 0738-22-4123 FAX 0738-23-3523

広報はホームページでもご覧いただけます。http://www.town.mihama.wakayama.jp/

この広報誌は再生紙を使用しています。



14